

平成26年 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.4)

平成26年7月4日
網走西部地区水産技術普及指導所

平均殻長1.2mmの稚貝が、1袋あたり2,400個体以上付着しています。

稚貝付着調査を雄武と沙留で行いましたので、結果をお知らせします。

- 雄武は7月1日に試験採苗器を対象に、沙留は3日に漁業者の採苗器を対象に調査を行いました。
- 付着数は雄武が平均4,251個体で、上・中・下段ともに安定した付着数となっていました。また、沙留は中段を対象にオカ側3カ所を調査して、平均2,717個体が付着していました。雄武よりは少なめですが、2,400個体以上の付着数が確認されました(表1)。

表1 ホタテ稚貝付着調査結果

漁協名		雄武		沙留		
調査場所	5号定置(下側)	上・オカ	中・オカ	下・オカ	全体	
採苗器区分	試験用	漁業者用	漁業者用	漁業者用	漁業者用	
投入日	6月3日	5月24日	5月24日	5月30日	—	
調査日	7月1日	7月3日	7月3日	7月3日	7月3日	
経過日数	28	40	40	34	—	
付着数	上段	3,996				
	中段	4,421	2,436	3,252	2,464	2,717
	下段	4,336				
	平均	4,251	2,436	3,252	2,464	2,717
殻長(mm)	0.0-					
	0.2-	0.3				
	0.4-	1.0	1	1	2	1.3
	0.6-	10.0	7	1	6	4.7
	0.8-	13.3	18	12	17	15.7
	1.0-	28.3	28	34	38	33.3
	1.2-	29.3	36	31	24	30.3
	1.4-	15.3	6	18	11	11.7
	1.6-	2.0	3	1	1	1.7
	1.8-	0.3	1	2	1	1.3
	2.0-					
	2.2-					
	2.4-					
	2.6-					
	2.8-					
	3.0-					
	3.2-					
	3.4-					
	3.6-					
	3.8-					
計	100.0	100	100	100	100	
平均	1.2	1.1	1.2	1.1	1.2	
最大	1.8	2.0	2.0	1.9	2.0	
最小	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5	

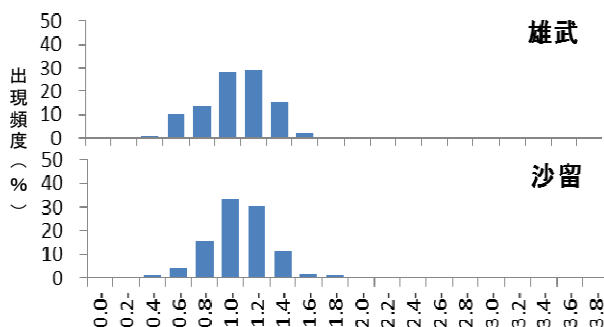


図1 付着稚貝の殻長組成

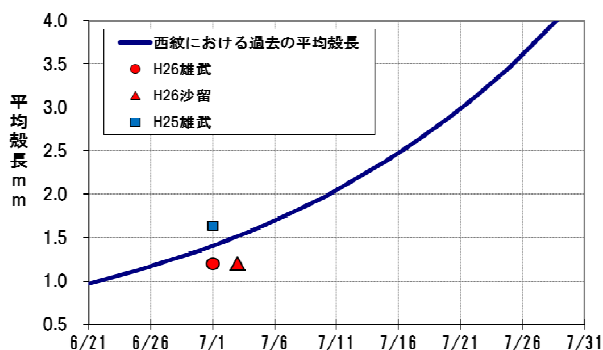


図2 過去の付着稚貝平均殻長との比較

- 殻長は雄武と沙留を合わせて0.4~2.0mmの範囲で、平均は1.2mmで、殻長組成も同様でした(図1、表1)。
- 過去の西紋地区の平均殻長(曲線)と比較すると0.3mmほど小さく、昨年とでは0.4mmほど小さくなっています(図2)。